

チャイルド・プログラム「コーディネーショントレーニング・ボール運動」

7月24日から、門別総合町民センターを会場に、日高町スポーツ少年団指導者協議会と日高町教育委員会の協働事業「コーディネーショントレーニング・ボール運動」が始まりました。幼児期・少年期から運動能力、運動習慣を身に付けてもらう他、「運動の楽しさ」や「スポーツの楽しさ」を体験してもらいます。

コーディネーショントレーニングとは、運動神経をのばすトレーニングで、ゴールデンエイジと呼ばれる4歳から12歳までにこのトレーニングを行うことが、とても有効的と言われています。

ボール運動は、サッカーとバスケットボールの2チームに分かれ、それぞれの特性を生かしたボール運動を行っています。

どちらも元気はつらつに取り組む姿勢があり、笑顔が溢れる楽しい事業となっています。

月に2回、来年3月までに計16回行われる予定です。



「キッズ・イングリッシュ教室」開催！

8月1日から4日間、門別図書館郷土資料館で幼児と保護者を対象とした英語を楽しむ教室「キッズ・イングリッシュ教室」が開催されました。

親子19組が参加し、英語指導助手（AET）のスーザンとアレックスの2人と英語でのあいさつやリズムに合わせての踊り、人形・スカーフ等を使った遊びを楽しみました。最初は緊張していた子どもたちも次第に慣れ、元気いっぱい楽しんでいました。



アクティブ・プログラム「自然探検隊 キャンプの基礎体験」

8月4日から、日高町スポーツ少年団指導者協議会と日高町教育委員会の共催事業として、国立日高青少年自然の家トンカチ広場で、アクティブプログラム自然探検隊「キャンプの基礎体験」を行いました。

到着後まずはタープ立てを行ったのち、火起こし体験をしました。一生懸命火を起こしたおかげで3班すべて発火することが出来ました。昼食は空き缶で炊いたご飯とジンギスカンを焼いて食べ、最後に川で釣りや川遊びをしました。あいにく川は流れが速く濁っていましたが、魚も釣れ楽しい時間を過ごしました。

これから残り7回のプログラムを行う予定で、随時参加者を募集しています。参加を希望される方は教育委員会・社会教育課（01456-2-2451）までお申し込みをお願いします。



グリーンアドベンチャー

思いっきり自然体験!



8月7日、8日の1泊2日の日程で、『思いっきり自然体験! グリーンアドベンチャー』を国立日高青少年自然の家(からまつキャンプ場)を拠点に開催しました。町内の小学生(4~6年生)39名が参加し、日高の自然を活かしたたくさんのプログラムに挑戦しました。

開会式では、本宮隆幸さん(富川小6年)が『ここに集まった新たな仲間と友情の輪を広げ、助け合い、楽しみながら生活します』と元気に誓いの言葉を述べました。

1日目は、『川学び』と称して川での実践事業が行われ、ラフティングを体験するなど、普段はすることのできない体験にたくさんの笑顔がこぼれていました。

その後の野外炊飯では空き缶炊飯をし、焼肉を食べました。夜は門別スポーツリーダーズクラブの指導でキャンプファイヤーを囲み、レクやダンス等で盛り上がるなど最高の思い出になりました。

2日目は、朝食の窯焼きピザ作りから始まり、記念品作りとして木工メモスタンドを作成し、最後に流しそめんを楽しみました。閉会式では木田凱琉さん(富川小6年)が『ここで学んだことをこれからの生活に活かし、キャンプファイヤーでの誓いを胸に、今後生活していきたい』とお礼の言葉を述べ、2日間の日程を無事終了しました。



ひだかKidsクラブ『ラフティング教室』・『川学び教室』

8月9日、ひだかKidsクラブ『ラフティング教室』を開催し、日高地区の小学生4名が参加しました。

ラフティングは、今回ご協力いただいた北海道アウトドアアドベンチャーズが1997年に初めて沙流川でラフティングツアーを行って以来、日高のアウトドア文化の一つとなっているものです。

最初は『イチ・ニ、イチ・ニ』と皆で息を合わせて漕ぐところから始まり、激流をクリアするたびに、全員でパドルを合わせてハイタッチし成功を称えるなど、一体感が生まれていました。

途中、アブの猛攻に遭い、少しだけ気分が落ち込んだようですが、緩やかな流れのところでは川に飛び込んだり流されたりと、夏の沙流川を満喫している様子でした。

また、8月10日には『川学び教室』を開催し、日高地区の小学生3名が参加しました。

この川学び教室は、川遊びの楽しさや、素晴らしさを体験するだけではなく、自然の恐ろしさや危険回避の方法など、自然の中で安全に楽しく遊ぶための知識と経験を身につけることを目的に、川の渡り方や流れ方、泳ぎ方などを学習しました。

始めは恐る恐る川に入っていた参加者も、最後にはダイブしたり天然のウォータースライダーを楽しんだり、生まれて初めての貴重な体験を、時間を忘れて元気いっばいに楽しむ子どもたちの姿が印象的でした。

参加者からは『少しのコツですごく歩きやすくなった』、『川は危険なところだけど、準備をしっかりと、ルールを守れば楽しい場所ということがわかった』などの感想が聞かれ、思い出に残る夏休みの一日となりました。

